

Diversity-KOJO講座 ②

価値のものさし

一年 普通科 女子

私は今回、IT企業・NDソフトウェア株式会社の菅原龍介さんの講話を聞いて、身近な所にある「価値」について考えることができました。講話の中で価値の例の一つとして、バスの運賃が取り挙げられました。"人件費やガソリン代かな?"と物の価値を想像しましたが、菅原さんは「徒歩にかかる時間を買っているのだ。」とおっしゃいました。私にはその考え方がとても気に入りました。そうすれば、有意義にお金を使っている気分にもなれると思いました。また、講話を通して、「自分の価値ってなんだろう?」と考えさせられました。自分の経験や失敗、知識の共有など、ちょっとした所から価値を生み出せることがわかったので、そのためにはコミュニケーションを積極的に取っていきたいです。なかなか目に見える形では人の価値は表れませんが、形にする一つの方法として感謝があります。私は感謝することを忘れず、感謝される人となって新たな価値を創造していきたいです。

多分野理解

一年 普通科 男子

私は今回、系統別で「法律」と「農業」の講座を受講しました。地元企業経営者の方々や様々な専門分野の方々に、仕事の内容や取り組みについてくわしくお聞きすることが初めての体験だったのでとても新鮮でした。

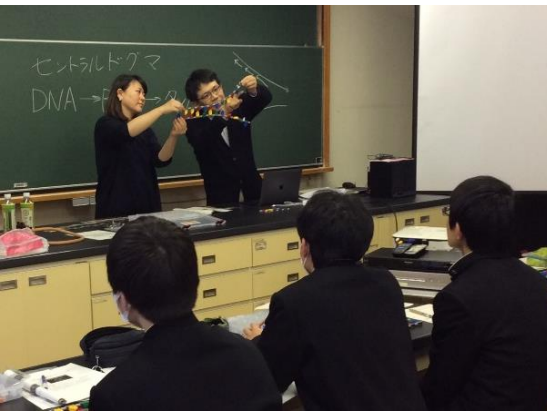
「法律」の講座では、弁護士の阿部 哲さんから普段の仕事内容や弁護士になるまでの道のりを教えていただきました。

「農業」の講座では、山形ちば吉代表・千葉陽平さんから自然栽培について学びました。自然栽培とは、化学肥料や農薬を一切使用せず、植物本来の成長の仕方に向きあう栽培方法です。また、野菜の気持ちを尊重しながら栽培していることや農業は他分野と関わり合うことで、さらにおもしろくなることを学び、まさに異分野融合であると感じました。

今回の講座を通して、分野の発展や地域の発展を図り、自らの職務を全うしている方々がとてもカッコいいと感じました。知見も広まり、とても良い機会でした。



12月26日(木)本校において、地元企業経営者を中心に12の系統別職種の方々を講師に迎え、Diversity-KOJO講座②が行われました。生徒は各自職種を2つ選択し、休憩をはさみ各1時間ずつ講演(ワークショップを含む)を拝聴しました。



Diversity-KOJO講座②を終えて 一年 探究科 男子

今回、Diversity-KOJO講座②で二人の方から講義を聞きました。

一つ目の講義では、NDソフトウェア株式会社の菅原龍介さんから「価値」についての話を聞きました。まず、「価値」を見る物差しとして、お金、信用、時間という三つがあり、そこから「価値」とは自分で作ることができるものだという事を学びました。その中でも、「お金持ちになるということは、もらっている分だけ周りにその分だけの価値を与えているということだ。」という話に一番衝撃を受けました。

二つ目の講義では、山のむこうAIMY代表の大垣敬寛さんから、これからの仕事に必要なことについて学びました。それは、自分の得意なことを発信していくことの重要性やAIやRPA[編集者注]の有用性についてなどです。

今回のお二人の方の講義を聞いて、自分が知べきことの多さを実感しました。

[編集者注]: Robotic Process Automationの略。

オフィス業務を自動化・効率化するしくみ。

